

令和3年4月18日

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン及び稽古計画

(4月18日更新)

柏原市剣道協会

6月4日に全日本剣道連盟から、稽古自粛の解除及び感染防止ガイドライン制定が出されたことを受け、当協会においても、稽古再開に向け、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、標記のガイドライン及び稽古計画を作成しました。

剣道の稽古で、体育館に入館する者（見学者を含む）は、以下の事項を遵守してください。

- 発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合、稽古に参加しない。
- 自宅で検温し、健康申告書の記入を行う。
- 入館時、健康申告書を提出し、アルコール消毒を行う。
- 自宅から体育館までの往復及び体育館内では、マスクを着用する。
- 密集・密接を避け、参加者（見学者を含む）同士の距離を2m（最低1m）保つ。
- 新型コロナウイルス感染症を発症した場合、柏原市剣道協会に報告する。

※稽古の参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合、大阪府剣道連盟に報告することとなったことから、追加しました。

2021年4月7日

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応について(※4月7日更新)

大阪府剣道連盟 会員各位

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素はご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度の新型コロナウイルス感染拡大は依然深刻な状況にあります。変異種の感染拡大・第4波襲来・死者数の増加など医療に関する問題、オリンピックの海外観客受け入れ断念・飲食店の時短営業継続・歓送迎会の自粛・GO TO トラベルの再開困難など経済に与える影響などが大きなニュースになっています。一方、ワクチン接種も徐々に進んでおり、少し明るい状況も見えてきたように感じます。気を緩めることなく、普段の生活から、感染予防に努めていただくようお願いいたします。

剣道活動については、引き続き「新しい生活様式」・「3密の回避」など十分な対策を講じていただきますようお願いいたします。

全剣連「対人稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」・「【コロナに負けるな】剣道行事再開に向けて～大阪版ガイドライン(令和2年9月3日第3版)」を遵守して下さい(大阪版ガイドラインの「初版」・「第2版」もご確認ください)。

現在の全剣連ガイドラインでは、「口と鼻を確実に覆うマスクを着用する」となっています。

※「重要」全日本剣道連盟からの「剣道におけるマスク着用について(改定)」

更に使用施設と十分な打合せの上、強い関係と連携の下に活動していただきますようお願いいたします。

当連盟の行事開催については、行政庁・監督官庁・体育施設と連携し、安全・安心な状況下で実施できるよう進めておりますが、今後も(今年末あるいは今年度末までを想定しております)人数制限、規模縮小、最少時間での実施、分散開催、入館の際の検温・手指消毒・「体調確認票」の確認、無観客開催、密を回避する方策などを講じた上で開催いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

怪我・事故のないよう、また、暑い時期ではありませんが、マスク着用・シールド装着しての稽古であるため、熱中症にも注意と配慮をしていただきますようお願いいたします。

稽古の参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合、必ず全剣連にご報告ください。